

クラスの様子【1月号】

●ひよこ組 今月の目標 安心できる保育士のもとで友だちと関わりながら遊ぶことを楽しむ

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

ひよこ組は全員で 20 名で毎日賑やかにトラブルもありながらも楽しく過ごしています。おやつ・給食の前には、手遊びをしたり名前を呼んだり簡単なお集まりをしています。「りんごがころころ〜♪」の手遊びが大好きで「ぶ・ど・お〜！」の「お〜！」のところでは元気いっぱい手をあげ楽しんでます。初めはじーっと見ているだけだった子も少しずつ身体を揺らしたり手拍子をしたり、自分なりに参加するようになってきました。普段の生活の中でも歌が大好きな子ども達。音楽をかけるとペアと笑顔になって立ち上がり、踊り出す姿はとても可愛らしく私たちも自然と笑顔になります。色んな音楽を聴いて、その中で触れ合い遊びをしたりと、子ども達と一緒に楽しく過ごせるようにしたいと思います。(ゆい)



●りす組(もも) 今月の目標 好きな遊びを通して、友達との関わりを楽しむ

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

12 月は、体調不良の子も多かったですが、戸外に出て、大きいクラスの子と一緒に遊具で遊んで身体を動かし、室内では、製作で粘土を丸めたり、自然物や、絵の具を使って製作を楽しみました。苦手としていても、お友達の姿を見てから、やってみたいという気持ちが持てる子、作り方を「ここ」と教えてあげる子と、子ども同士のやりとりが見られるようになりました。生活面では、自分でオムツやズボンの着脱を、ほとんど全員ができるようになりました。食事面は手掴みがほとんどなので、フォークを使うように、フォークが使える子は持ち方などを伝えています。言葉では、お友達の名前を言ったり「貸して」「いいよ」のやりとりも見られるようになってきました。一人一人との関わり、必要な時に必要な援助、見守りを大切に保育していきたいと思います。(澤井)



●りす組(いちご) 今月の目標 友だちの姿をみたり必要な援助を受けながら身の周りの事を自分でしようとする

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈り致します。日々、寒暖差はありますが子どもたちは毎日元気いっぱいです。外に出て風が吹くと「風強い」「ビューって言うてる」等、風が吹いて感じたことを言葉にしています。散歩に出て自分の影を見つけるとじーっと見たり少し動いて付いてくる影を見て不思議そうにしたり、自然の現象は子ども達にとって不思議や発見がいっぱいなんだと感じています。子どもたち同士の会話もたくさん増え、朝お友だちがくると「おはよう」と出迎える子、お友だちが帰る時にはお見送りをしたりと、子ども達同士ほんとに温かい関わりが見られます。4月から共に過ごしてきた仲間との関係の築きをととても感じています。りすいちご組で過ごす期間も残り少なくなってきました。一日一日を大切に過ごし、うさぎ組へ向けて食事、着脱、排泄など生活面での見守り、必要な援助をしていきたいと思います。(谷口)



●赤うさぎ組 今月の目標 身の周りの事を自分でしようとする

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り致します。

さて 初めのお遊戯会！！本番では練習と同じように元気いっぱいだった子、大きな舞台に大勢のお客さんで緊張してしまった子など反応は様々でしたが、それぞれの個性が出てとても可愛い忍者達でしたね！この舞台で緊張感や達成感を味わった事でひと回り成長したのではないかなと思います。これからも日々の生活の中で忍者を取り入れながら楽しく保育していきたいと思います。今うさぎ組では服や靴下など自分の持ち物を自分で準備・後始末ができるよう取り組んでいます。保育士と一緒にすることで焦らず丁寧にできるようになってきた子ども達です。ご家庭でも子ども達が扱いづらくないか？動きにくいかな？などチェックしていただくといいかと思います。ご協力よろしくお祈りします。(窪田)



クラスの様子【1月号】

●**白うさぎ組** **今月の目標** 寒さに負けず友だちや保育士と戸外で元気いっぱい遊ぶ。身の回りのことを自分で出来るようにする。

あけましておめでとうございます。12月には、大きな園行事の一つ、おゆうぎ会がありました。大好きな電車ごっこから始まり、子どもたちの楽しんでいた絵本を基に製作をしたり、ごっこ遊びをして繋げてきました。子どもたちは、ごっこ遊びを楽しんでいるうちに自分の役やセリフを覚えて、散歩の途中でも、劇に出てくるカラスを見つけると「カラスさ〜ん」「は〜い」と自然に劇遊びが始まるほどでした。日々の生活の中で楽しんできた姿を、本番もみんなで大きな舞台に立ち、おうちの方に見て頂くことができ本当に良かったです。保育士の心配をよそに最後まで頑張ることが出来た子どもたちの姿に、一人ひとりの持っている力、成長を感じました。また、劇を通じ、友だちとの繋がりが強くなってきたように思います。これからますます寒くなりますが、新しい年もみんなで元気いっぱいに過ごしていきたいと思っています。昨年に引き続き、本年もよろしくお願ひ致します。(伊達)



●**とちのき組** **今月の目標** 自分の思いを表現しながら友達と遊びを進める楽しさを感じる。

あけましておめでとうございます。子どもたちの元気な声や挨拶とともに新しい年がスタートしました。12月は1年で一番大きな行事、おゆうぎ会がありました。ミニうんどう会後から少しずつ練習に取り組んできましたが、当日には今までで一番活き活きと、そして堂々と歌ったり演じたりする姿があり子どもたちの力はすごいなど感動しました。また、劇の元となったトマトときゅうりの栽培も終わり、先日とちのき組のみんなで苗や土の片付けをしました。土を作り苗を植えるところから、片付けるまで全て自分たちの手で行うことができました。クラスのみんなで約1年間1つのことに取り組めたことと、何よりも実体験を通してたくさんのことを五感を使って感じることができ、とてもいい経験になったのではないかと思います。とちのき組で過ごす時間も残りわずかですが、友達との関わりを大切にしながら楽しく過ごしていきたいと思っています。(真里亜)



●**くぬぎ組** **今月の目標** 冬の寒さに負けず、元気いっぱい身体を動かして遊ぶ。

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。

12月14日にはおゆうぎ会がありました。当日は、ドキドキしたりワクワクしたりとそれぞれ色々な気持ちを抱いていたと思いますが、みんな堂々と舞台に立ち今までの練習の成果を発揮してくれました。子どもたちは「きたかぜとたいよう」のお話をとても気に入っていて、おゆうぎ会の少し前から朝のお集まりで「今日の天気はどうか？」と問いかけると、子どもたちは空を見上げて「今日はきたかぜが勝ちかな?」「あつちは明るいからたいようが勝ちや!」と口々に話していて、今でもその話をするのが日課になっています。子どもたちの発想は本当にかわいいなと思いますし、本番が終わってからも話をしてくれるくらい「きたかぜとたいよう」を気に入ってくれて私たちもとても嬉しく思います。くぬぎ組で過ごすのも残りわずかとなりましたが、子どもたちのかわいい発想や発言を大切にしながら、元気いっぱい過ごしていきたいと思っています。(黒宮)



●**さくら組** **今月の目標** ゆったりとした時間の中で友達との関わり仲を深める。相手のことを考えて関わる事が出来るようにしていく。

12月14日にはおゆうぎ会へのご参加、ご協力ありがとうございました。子ども達も本番までの練習の成果をしっかりと発揮した発表を見ることができ、嬉しかったと思います。ライオンぐみにとっては最後のおゆうぎ会ということもあり、出番も多く大変な部分もあったと思いますが、毎日一生懸命練習に取り組み立派に出番をやり遂げてくれました。その姿は年中さん、年少さんにとっても良いお手本、刺激になったと思います。さくらぐみの「ちびっこたんてい」では劇を進めていく中でも年長、年中、年少児の関係や関わりを見て感じてもらったのではないかと思います。おゆうぎ会前にはクラスの集まりや給食を食べるグループもおゆうぎ会の役割にしていたこともあり、練習中や普段の生活の中でも子ども達同士の関わりが多く、実際におゆうぎ会が終了した今、子ども達の関係はより良い方向に変化したことを実感しています。さくらぐみで過ごす時間は残りわずかとなりましたが、これからはより一日一日を大切に、楽しい思い出を作っていけるといいなと思います。(安田)

